

貸借対照表

2021年 3月31日 現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
[流動資産]	104,028	[流動負債]	1,605,145
現金及び預金	387	支払手形	-
売掛金	47,358	買掛金	27,659
短期貸付金	27,826	短期借入金	1,500,000
未収入金	28,315	未払金	26,319
仮払金	240	未払法人税等	833
貸倒引当金	▲ 100	未払事業所得税	675
		未払費用	11,752
		預り金	26,002
		賞与引当金	11,904
[固定資産]	14,554	[固定負債]	19,401
(有形固定資産)	0	退職給付引当金	19,401
建物附属設備	0		
機械装置	0		
器具備品	0		
(無形固定資産)	4,239	負債合計	1,624,547
電話加入権	4,239	【純資産の部】	
		[株主資本]	▲ 1,505,963
(投資その他の資産)	10,315	資本金	100,000
出資金	50	資本剰余金	415,000
差入保証金	10,265	資本準備金	250,000
		その他資本剰余金	165,000
		利益剰余金	▲ 2,020,963
		利益準備金	1,200
		その他利益剰余金	▲ 2,022,163
		繰越利益剰余金	▲ 2,022,163
		純資産合計	▲ 1,505,963
資産合計	118,583	負債及び純資産合計	118,583

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針

会社計算規則に基づき計算書類を作成しております。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品、原材料、仕掛品・・・総平均法によっております。

貯蔵品・・・最終仕入原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・定額法によっております。

無形固定資産・・・・・・・・ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

賞与引当金・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 125,787千円